

## 実績報告書

1 事業者名	わぐわぐ Works
2 事業名	わぐわぐ寺子屋プロジェクト
3 実施期間	2021年5月31日 ～ 2022年3月23日 夏編：9月4日～11日（中止） 冬編：3月5日～21日
4 実施場所等	新潟県小千谷市塩殿近辺 ・ 宿泊場所：塩殿ふれあいセンター ・ 訪問先：おぢやクラインガルテン
5 対象年齢・参加人数	杉並区内小学校5・6年生・16名
6 参加費	有料（5,000円）
7 内容	<p>* 前提として *</p> <p>・ 本事業は元々、夏編(9月)・冬編(2月)の2回に渡り、宿泊体験事業を行う予定だったが、夏編は東京都における感染者の増大とまん延防止等重点措置期間の延長を踏まえて中止。また、冬編も2月に新潟県のまん延防止等重点措置の延長が決定し、訪問先の塩殿地区が県外者受入を禁止したために延期。結果として、3月19日～21日に実施することとなった。</p> <p>・ 夏編は81名、冬編は58名からの応募があった。冬編は当初は抽選により選定された20名で実施する予定だったが、実施日の延期及び卒業式・入学式に向けての健康不安を理由にキャンセルが出た結果、16名での実施となった。</p> <p>・ 夏編は一週間前の中止判断となったため、各種ミーティングやしおりの印刷配布などは実施しています。</p> <p>* 事業内容 *</p> <p>「自分で考えて生きる力を身に付ける」という目的を達成するため、事前学習となるスタートアップミーティング及び2泊3日の期間で下記のプログラムを実施した。</p> <p>全体を通じて、参加者には自分達で今、何をすべきかを判断できるよ</p>

うに、スケジュールや備品等の情報を渡しておいた。また、中学生・大人スタッフからは、指示や注意は極力せず、「質問」を通じて参加者の内省を促しながら、参加者の自主性を引き出すような関わり方を意識した。

例) 何時に寝ればいいですか？

→明日の朝食は8:00からだけれど、あなたは何時に寝れば間に合いそうですか？それに任せます

○○してもいいですか？

→するためにはどんなことに気をつけたらいいと思う？ など

### \* 夏編 \*

#### \* 事前準備等 \*

##### ●企画会議 (7/24、8/14)

・わぐわぐ Works メンバー2名・大人スタッフ1名が毎回参加

##### ●キックオフミーティング (9/4(土))

・大人・中学生スタッフ…8名参加 参加者…18名参加

・「自分1人で準備ができるようになる」ことを目指し、参加者自身が Zoom で参加した。本プロジェクトの目的の共有や、しおりの読み込み、グループに分かれての疑問・もやもやの解消などを行った。

●9/11 時点で中止判断。参加者・関係者への連絡を行う。

### \* 冬編 \*

#### \* 事前準備等 \*

##### ●企画会議 (12/6、12/15、2/12)

・わぐわぐ Works メンバー2名・大人スタッフ1名が毎回参加

・中学生スタッフがそれぞれ0~3名ずつ参加

##### ●キックオフミーティング (3/5(土)~3/12(土))

・大人・中学生スタッフ…9名参加 参加者…16名参加

・「自分1人で準備ができるようになる」ことを目指し、参加者自身が Zoom で参加した。本プロジェクトの目的の共有や、しおりの読み込み、グループに分かれての疑問・もやもやの解消などを行った。

・メインの会を5日に実施し、参加できなかったメンバーは12日までの間に個別で対応し、不安の解消に務めた。

\* 事業当日 \*

①プロジェクト1日目 (3/19)

・オリエンテーション…各グループ4名の生活班(4班)に分かれ、大人・中学生スタッフと共に、気持ちよく過ごすためのルールの検討、またコロナについての考え方を共有した

・アイスブレイク～雪遊び…2m近く積もった雪の中で雪合戦やかっこ、穴掘り等各人が自由に遊びながら、どんなことがやりたい・できそうかを検討した

・作戦会議(1)…『大雪の中で実現したい20のこと』と題し、自分達が2日目を1日かけて実現したいことを、個々人で検討したり、グループで話したりしながらアイデアを出し、紙に書いて貼り出した。その後、一緒に出来そうなこと・やりたい人を自分達で見つけて、チームをつかった

・作戦会議(2)…「鍋でつくれる料理」というテーマと「予算4,000円」という設定のもと、生活班にて献立・必要な材料を検討した

・買い物～調理～夜ご飯作り…近くのスーパーにバスで出向き、集合時間を決めて、各自買い出しを行った。その後、センターへと戻り、班ごとに調理。4班それぞれ、ロールキャベツ、バターチキンカレー、すき焼き、カレーラーメンをつくった

・ふりかえり…班ごとに集まり、中学生・大人スタッフの進行のもと、今日の自分達の在り方について振り返りを行い、次の日の過ごし方について検討した

②プロジェクト2日目 (3/20)

・オリエンテーション…昨日アイデア出した『大雪の中で実現したい20のこと』をもとに、似たようなことを実現したいもの同士でチームをつくり、進め方について確認した

・『大雪の中で実現したい20のこと』…ジャンプ台付きスライダー、棚田に横穴を空けてのかまくらづくり、超巨大落とし穴づくり、雪上運動会、カルピス原液をかけてそこらじゅうの雪をもぐもぐ…など、思い思いの雪遊びを午前午後とひたすらに楽しみ切った

\*タイトルの由来として、定員である20名全員が一人ひとり、自分がやりたいことを実施する時間にして欲しいという思いがあった。

	<p>20 個実現することが目的ではなく、参加者一人ひとりが終わった時に達成感に溢れていることを目指した</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おばあのご飯…「田舎民宿 おっこの木」の調理を務める方々にお越しいただき、小千谷×田舎ならではの山菜料理を振る舞っていただいた</li> <li>・雪上花火大会…町会主催の花火大会に参加。町の方々のご厚意により日程を本プロジェクトに合わせていただき、小千谷の温かさに触れた</li> <li>・打ち上げ…全員が自分達がやりたいことを実現できたことを、みんなでジュースやお菓子を飲んで祝った</li> </ul> <p>③プロジェクト 3 日目 (3/21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で朝ごはん…カップラーメンや昨日までの残りのおにぎり・お惣菜等を用いて、自分達で朝ご飯を準備。焚き火をおこして雪を溶かし、お湯をつくってカップラーメンを食す参加者もいた</li> <li>・2泊3日のふりかえり…参加者一人ひとりにふりかえりシートを配布し、記入。記入後は、大人スタッフに見せて説明し、大人スタッフは参加者の内省を促すために言葉の意味を問うような質問したり、本人が気づいていない良さを伝えたりしながら関わった。シートの質問内容は下記の通り。</li> </ul> <p>(1) このプロジェクト中に、「自分を褒めてあげたい・自分意外と出来るじゃん!」と思ったことを思い出して、かいてみて下さい</p> <p>(2) このプロジェクト中に、「あの人のここがすごい! 自分もあになりたい!」と思ったことを思い出して、かいてみて下さい(他の班のメンバー・中学生リーダー・大人メンバーでも OK)</p> <p>(3) あなたは本プロジェクトの目的である「自分で考えて生きる力を身に付ける」力を、身に付けることができましたか? 「はい」か「いいえ」かと、その理由を教えてください</p>
<p>8 効果</p>	<p>■参加者より (ふりかえりシート(3)の返答より抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はい」</li> </ul> <p>私はくせでよく先生や大人に「あれでいいですか?」「これでいいですよ?」みたいにしつもんをたくさんするので、1 日目もきいてしまったこともあるけど、3 日目は大人などにしつもんをほとんどせ</p>

ず、できるようになったので、「はい」と答えました。でも、これからはもっと自分でまず考えて、よく考えてから行動したいと思いました。それでもできないときは大人をたよりたいたいです。

・「はい」

自分はいつも先生だよりでやってきたけど、この2泊3日で自分で考えて答えをだすことができたから

・「はい」

ふだん、両親がいろんなことをしてくれているから分からなかったけれど、今回は自由時間が多くて、自分で考えなければならなかったので、いつのまにか身に付いたと思ったからです。

・「はい」

雪でかまくらやいすなどをつくりたいと自分で考え、実際に、実現させることができたから。

・「はい」

よるごはんの時に「何をつくるか」「計量カップなどの動画はあるのか」などを考えて、予算にあわせて買ってつくるところが「自分で考えて生きる力」だと思ったから

以上の返答より、「自分で考えて生きる力」とは何かを自分達なりに考え、それが実践できたという手応え・達成感を与えることができたと考える。

#### ■終了後の保護者より

・おぢやでは大変お世話になりました。誰も知り合いがない集まりに参加することがなかったのですが、事前の zoom 会議のおかげかとても楽しみにしており、自由に自主的に活動させてもらえたのが楽しかったようで帰宅後も「おぢやでさー」と思い出したことをよく話してくれています。

・この度は素敵な体験をさせていただき、本当にありがとうございました!!子供の思い出話しがずっととまりません(笑)お写真がどれもとても楽しそうで、すぐにプリントアウトさせていただきました!!最近もまだ子供達が楽しめる行事やイベントが無いなか、こんなに思い出に残るイベントを続けてくださりありがとうございますまた応募が

ありましたらぜひ応募させていただきます!!

・娘にとって今回の体験は、とても楽しく実りあるものだったようで、帰宅後すぐ自主学習帳 8 ページに渡り感想を書き連ね学校へ提出していました。貴重な経験をたくさんさせて頂いたようで、本当にありがとうございます。ぜひまた、わぐわぐの活動に参加できる機会があればと考えておりますので、その際はご連絡いただければ幸いです。

・わぐわぐ Works の皆様の多大なお力や地元の方々の温かいおもてなしのお陰で、学校の修学旅行や家族旅行では絶対に不可能な貴重な体験をさせて頂きました。甘えん坊で頼りない息子も、たった 3 日間で少したくましくなったように感じます。本当にありがとうございました！息子に確認したところ、是非今後の活動にも参加させて頂きたいです。また、中学生スタッフになりたいとも申しております。今後もしもご縁がありましたら嬉しいです！

## 収 支 決 算 書

## I 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金等	次世代育成基金活用事業助成金	1,162,000
2 その他収入	小学生参加費 @5,000円×16名×1回(冬)	80,000
	団体負担金	896
収入合計		1,242,896

## II 支出の部

項目	内容	金額		
		参加者（子ども）	その他	項目合計
① 助成対象経費				1,242,896
(1) 旅費	①宿泊費 (1) 視察訪問8月に伴う宿泊費及びレンタル品試用 @9430円×4セット×1回(テントレンタル) 視察訪問12月に伴う宿泊費 @9,060円×5名 (2)プロジェクト宿泊費 冬：@15,000円(地域センター施設利用料) @2,000円×28名(参加予定者18名、大人10名、塩殿町内会場提供費及び打ち上げ花火代として)		37,720	37,720
			45,300	45,300
		36,000	20,000	56,000
	②交通費 (1) 視察訪問に伴う交通費 レンタカー20751円(夏)19910円(冬) 高速代11240円(夏)9900円(冬) ガソリン6949円(夏)8543円(冬) (2)プロジェクトバス代(旅行保険代含) @475,620円(冬)		40,661	40,661
			21,140	21,140
			15,492	15,492
			475,620	475,620
	③入浴代 @800円×2名(夏・視察)  @(700円×大人9名)×2日、(450円×参加者16名)×2日×1回(冬)		1,600	1,600
		14,400	12,600	27,000
	④食費 (1) 食事場所調査検討@8100円(5名・冬視察)		8,100	8,100

	(2) プログラム食事(冬) @800円×28名(参加予定人数子ども18名、大人10名・1日目昼)=22400円 @350円×28名(参加予定人数子ども18名、大人10名・2日目朝)=9800円 @800円×28名(参加予定人数子ども18名、大人10名・2日目昼夜、3日目昼)=67200円 @18718円(25名分食材費・参加者16名、大人9名・1日目夜) @6544円(25名分食材費・参加者16名、大人9名・3日目朝)		81,678	42,984	124,662
(2) 謝礼	①当日運営に対する謝礼 @5,000円×3日×6名(ボランティアスタッフ3名、団体スタッフ2名、現地スタッフ1名)(大人、冬) ②キックオフミーティングに対する謝礼 @3,000円×5名×2回(大人、夏・冬) ③スタッフミーティング・振り返りワークに対する謝礼 @3,000円×2回×3名(大人、夏)=18,000円 @3,000円×3回×3名(大人、冬)=27,000円			90,000	90,000
				30,000	30,000
				45,000	45,000
(3) 印刷費	①会議資料印刷 ②チラシ・しおりデザイン費 @50,000円×2回(夏・冬) ③チラシ印刷費 @15070円(7,000枚夏) @15060円(7,000枚冬) ④しおり印刷費 @6010円(40部夏) @5830円(40部冬)			1,240	1,240
				100,000	100,000
				30,130	30,130
				11,840	11,840
(4) 物品購入費	①プログラム体験用消耗品 ②配布用サバイバル道具購入費(冬用手袋) @13048円(参加者18名) @6721円(大人10名) ③参加者送付用封筒等 ④その他事務用品 ⑤感染症対策物品(除菌スプレー、マスク) ⑥抗原検査キット(30名分)		13,048	16,306	16,306
				6,721	19,769
				1,960	1,960
				2,459	2,459
				5,876	5,876
				13,341	13,341
(5) 役務費	①郵送費(切手代等) ②振り込み手数料			5,800	5,800
				880	880
(6) 使用料及び賃借料					
(7) その他					
② 助成対象外経費(その他の経費)					0
支出合計(総事業経費①+②)			145,126	1,097,770	1,242,896